

## 新収蔵資料展「朔太郎を刺繡（ししゅう）すーティム・サトミ」を開催します

### 1 概要

刺繡作家のティム サトミ氏は、今年自身の「朔太郎を刺繡す」シリーズ18作品を本市へ寄贈しました。

本展では、これら一連の作品とともに、モチーフとなった朔太郎の詩に関する自筆原稿や著書、雑誌などをあわせて公開いたします。

ティム サトミ氏が地域や年代を越えて集めた素材（古布、木材、写真、ビーズ、糸など）を創造的に選び、「手仕事をすること」でヴィジュアルライズされた朔太郎の珠玉の詩、18編。アートとことばが織りなす特別な空間をご覧ください。

### 2 公開日時・会場等

- (1) 会期 9月23日（土）～12月24日（日）
- (2) 会場 前橋文学館2階企画展示室（千代田町三丁目12-10）
- (3) 開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）
- (4) 休館日 水曜日
- (5) 観覧料 一般500円（高校生以下、障害者手帳持参の人とその介護者1人無料）  
無料日 9月23日（土・祝日） 展覧会初日  
10月7日（土）・8日（日） 前橋まつり開催日  
10月28日（土） 群馬県民の日

### 3 作家プロフィール ティム・サトミ

1949年、岐阜県生まれ。文化服装学院卒業後、京都、大阪、東京でアトリエを開き、刺繡を指導。テレビ、雑誌、展示会の美術装飾や衣装を担当するなど、多方面で活躍する一方、個展やグループ展で作品を発表。前橋文学館で開催した「詩集『月に吠える』100年記念」展（2017年）、「サクタロウをアートする」展（2018年）では「朔太郎を刺繡（さ）す」シリーズを発表。刺繡表現の域を広げた創作活動を続け、アーティストや美術関係者からも高い評価を得ている。

### 4 その他

9月23日（土）15時より前橋文学館3階ホールにて作品寄贈に係るティム サトミ氏への感謝状贈呈式を開催いたします。併せて展示もご覧ください。

担 当 文化国際課文学館  
電 話 027-235-8011